

< 立面・断面計画 >

■みやまの歴史風土に馴染むボリュームの構成

- ・ 2つの街道に沿って動きのある大屋根による構成とする。
- ・ 庇を出すことで、水平基調の構成とし、周辺への圧迫感を軽減する。

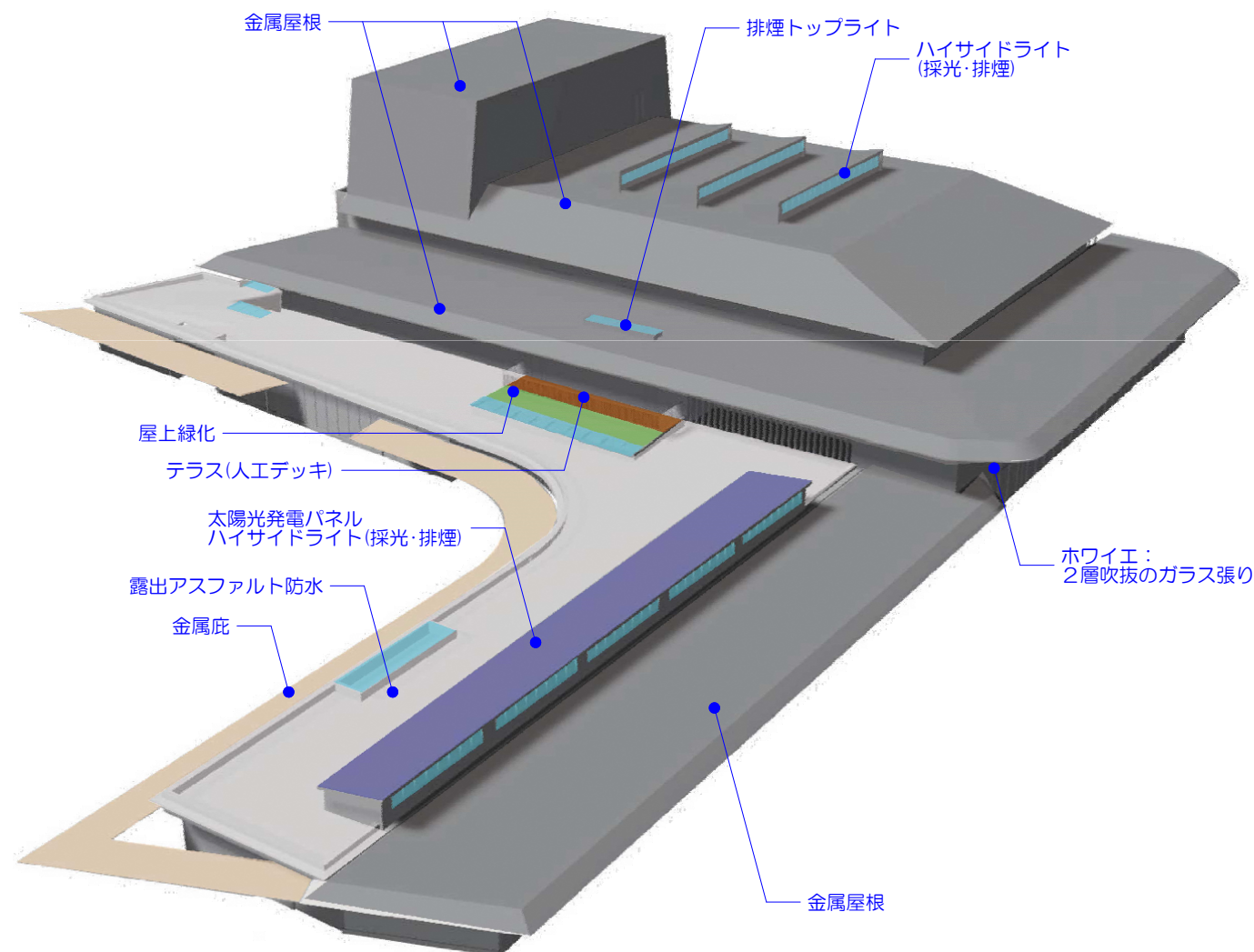


宿場町のような街道沿いに様々な活動が表出する「交流の街道」と「健康の街道」



みやまの田園風景に馴染む水平基調の庇による構成

矢部川の流れのような、大らかでかつダイナミックな動きのある屋根による構成



■環境に配慮した快適な多目的ホール

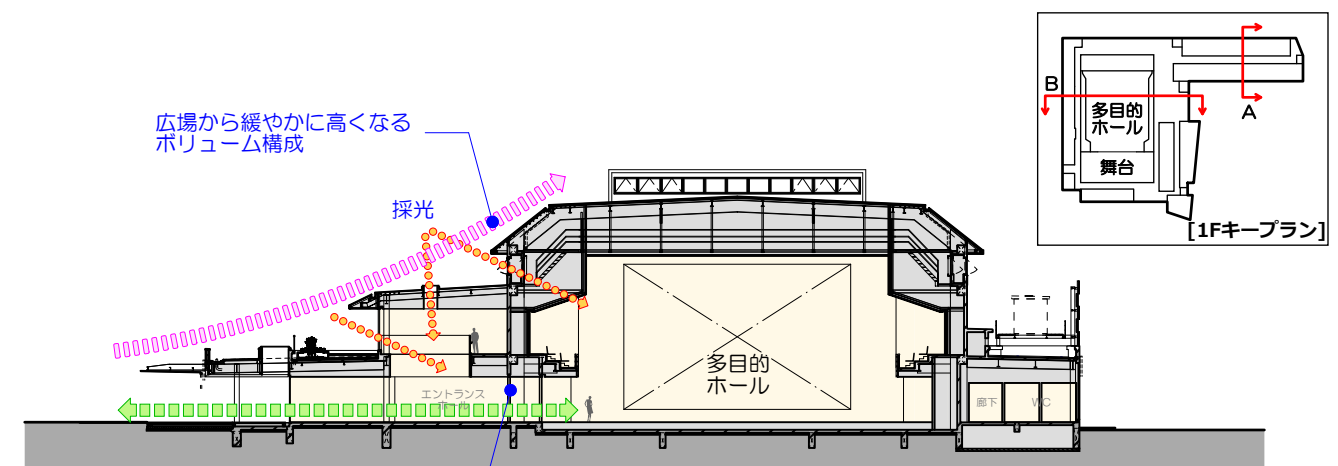
- ・ 多目的ホールの劇場利用時以外は、積極的に自然換気、自然採光を行なう。
- ・ 特に体育利用時には、外部環境を感じられる快適な運動空間となるよう配慮する。
- ・ 災害時の避難場所として利用する際にも、外部環境が感じられるため避難者に安心感を持たせることができる。

■周辺環境に配慮したボリューム構成

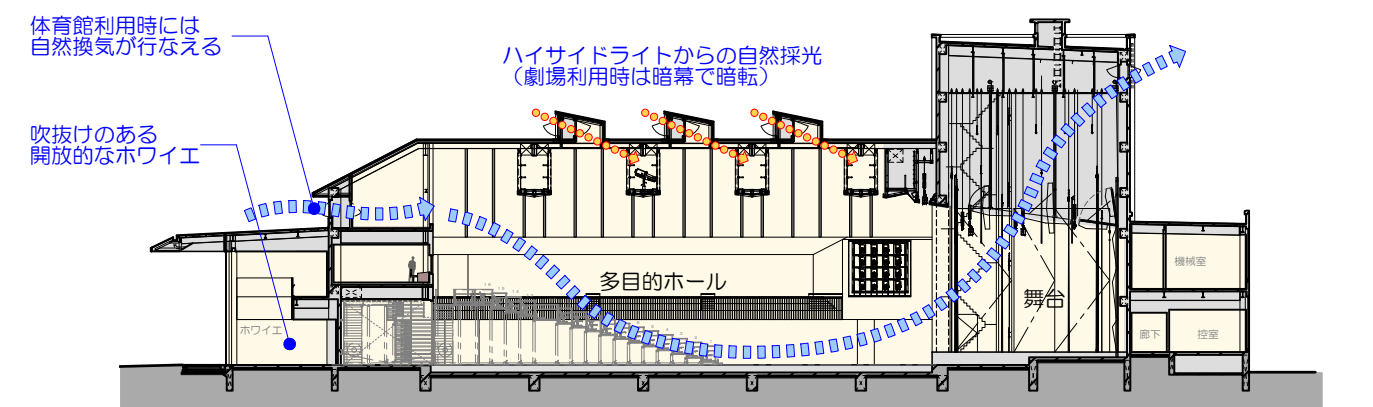
- ・ フライタワーは高さを極力抑えた計画とする。
- ・ 広場側に対しては、ボリュームがセットバックしていく構成とし、周辺への圧迫感を軽減する。

■明るく開放的な共用部

- ・ 中廊下形式となる部分は、極力明るくなるようにトップライトなどを設ける。
- ・ 東側低層部の屋根には太陽光発電パネルを設置する。(将来工事)



① A断面図



② B断面図